

鉄鋼業事業場内で発生した死亡災害（平成28年）

発生年月	管轄局	災害の概要
平成28年1月5日	愛媛局	裁断された鉄くずをトラックに積込む作業中、天井クレーンのリフティングマグネットの操作を誤り、クレーンの運転者がリフティングマグネットと運転室窓の間に挟まれたもの。
平成28年1月9日	大分局	高炉熱風炉の塗装作業を行うため、足場の設置作業を行っていた協力会社の労働者が足場直下の配管を歩いていた際に、約10m下の地面に墜落したものの。
平成28年1月13日	神奈川県	屋外の天井クレーンの点検作業を行っていたところ、点検歩道への通路が腐食により傾き、約20m下の地面に墜落したものの。
平成28年1月15日	愛知局	鋼片（重量250kg）をクレーンのリフティングマグネットを使ってつり上げ、移動していたところ、リフティングマグネットから鋼片が外れ、落下した際、クレーン運転者に激突したものの。
平成28年2月12日	大分局	製鋼工場建屋内にて設備のメンテナンスをするため配管を外そうとしたところ、設備から噴出した高温のスラグ（熔融鋼）に接触し、全身熱症を負ったものの。
平成28年2月17日	大分局	屋外の鉄鉱石の荷揚装置において清掃作業を行っていた協力会社の労働者が、約7m下に墜落したものの。